

## 4.5.6学年 国際研修旅行



パリの美しい街並み、素晴らしいベルサイユ宮殿などを見学。モナリザの絵が予想よりも小さいこと

引率 織原周平



フランス・ドイツ

7/14~21



私はこの国際研修を通して、様々な異なる国の人々と交流をし

5年II組

ことと思います。

とに驚きました。ドイツでも中世の城などを見学し心洗われる思いでした。フライングでは現地の生徒とバレーボール交流。楽しいひとときを過ごしました。生徒たちはこの旅行を通してさらに成長した



チェコ・オーストリア 7/14~21

たり、日本にはないドイツのフライングの「環境政策」のとても興味深い取り組み、そしてフランス・ドイツの歴史を感じたりできる建物や芸術作品を見たりなど、日本では絶対味わうことのできないとても貴重な1週間を過ごせたなと思いました。

引率 安藤立正

5年III組

美しい宮殿の部屋に飾られている様々な絵画・天井画・壁画・彫刻。教会や修道院の荘厳な雰囲気。胸に響くモーツァルトのメロディ。ナチスによって完膚なきまでに破壊された村跡である広大な牧草地。ユダヤ人数万人を隔離した収容所。ヨーロッパの正と負の遺産を目の当たりにした生徒たちは、これから世界をどう眺めるのだろうか。

私はチェコ・オーストリアに行き様々な事を学びました。中でもリディツェ村が特に心に残りました。ある事がきっかけでナチスによって焼き消され、今は野原になっています。私はそれを知り、心に深く悲しみを感じました。この事は、一生忘れません。

イギリス 7/11~27



引率 吉岡正年

5年1組

4年1組

テロにより中止されて以来9年ぶりに再開された研修です。研修地は、ロンドンから西200キロ程に広がる丘陵地帯コッツウォオルズにある閑静な町チェルトナムでした。4年生5名、5年生10名、6年生1名の語学学習と英国文化に関心のある生徒のみの参加で、語学学習は勿論の事、午後の研修活動も充実した17日間でした。

今回のイギリス語学研修で、毎日の主食がじゃが芋であり英国料理の食文化は新鮮に感じました。食事の時に家族間の会話が密である事に驚き大切さを感じました。建造物や家の歴史を大切に守り続ける心も学ぶことができました。積極的に学び様々な事を考えさせてくれたあの充実した日々は、本当に貴重な経験になりました。

今回の研修の中で、ウスタ―大学の教授に社会福祉についての講義を受ける機会があった。この授業で、イギリスと日本の福祉の違い、共通点などについて学んだ。授業はデイベートが中心で、授業の所々で意見を求められ、グループに別れて討論するというもので、日本ではあまり経験しなかった授業のやり方でおもしろかった。

## 4.5学年 アメリカ・スーパーサイエンス

7/14~21



### アメリカの科学技術の

奥深さに感動

副校長 伊藤 正徳

今年度から新設され、4・5年の計20名が参加しました。

科学技術に特化したコースで、ノーベル賞を30人以上も出しているカリフォルニア工科大学、NASAのジェット推進研究所、ボーイングの工場やマイクロソフト社などを訪問しました。

イチロー選手の試合も見学でき、世界という舞台上で活躍する第一歩になってくれるでしょう。

### アメリカの大学

5年1組

私が、このアメリカスーパーサイエンスコースを選んだ理由は、アメリカの大学にとっても興味があったからです。向こうの大学は、日本に比べると研究資金がかなり豊富で、環境のせいからか学生もとてもびびりしていても楽しそうでした。将来、私もその様な大学に入ることが出来るように、今からしっかりと勉強したいです。

### サイエンスでの学び

4年1組

私はカリフォルニア工科大学の日本人のお話が一番強く印象に残った。最上級の研究をしたのならアメリカ。私が学んだのは、どんな職種でも最上級クラスは英語を使いこなせる力が必要だという事だから、私は英語の重要さを感じ、これからは英語を使いこなせるように勉強をしていくべきだとこの研修旅行で学んだ。

